

赤外線カメラ不正輸出容疑 中国へ、留学生を書類送検

2017年11月24日 19:09 | 無料公開

国土交通省の防災ヘリコプターに搭載されていた軍事利用が可能な米国製赤外線カメラを、経済産業相の許可を得ずに中国に輸出したとして、警視庁公安部は24日、外為法違反（無許可輸出）の疑いで、中国人留学生の男（22）を書類送検した。

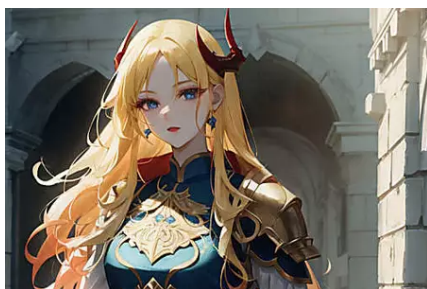
公安部によると、赤外線カメラの不正輸出の摘発は全国初。このカメラは米軍ヘリにも搭載されている。留学生は「中国・広州の軍事用品を扱う会社に売った」と供述しており、米国の軍事技術が日本から中国へ流出した恐れがある。

留学生は16年2月、ネットオークションに出品されていた赤外線カメラを約55万円で落札し、約250万円で転売したという。



不正輸出された疑いがあるものと
同型の赤外線カメラ（警視庁提供）

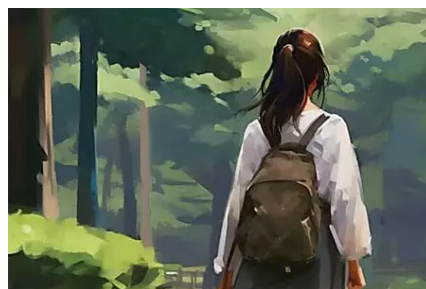
あなたにオススメ



2024年 最もリアルなPCゲーム
(BuzzDaily Winners)



**「夏服サイズ大丈夫？」7月限定。
5回完全無料でカーブスが通い放題**
(カーブスジャパン)



**児童養護施設を出た若者たちの現実
をご存じですか？社会で孤立し
ないように私たちができることは？**
(かものはしプロジェクト on gooddo)



人生指針（2024年7月4日）



**後藤祐樹氏、2位タイで八街市議選
に初当選 元アイドル、後藤真
希さん弟 「行動力と知名度で…**



**【速報】成田市長選の開票始まる
投票率は44・19% 前回は
3・23ポイント上回る**



**林氏 千葉県議選不出馬、国政挑
戦へ**



**【速報】市川市長選 村越氏が再
選出馬を表明 「無双のまち市川
に」**



**関東で人口最少の市 若者つなぎ
留められず 【勝浦市の課題
8・28市長選】**